

広報

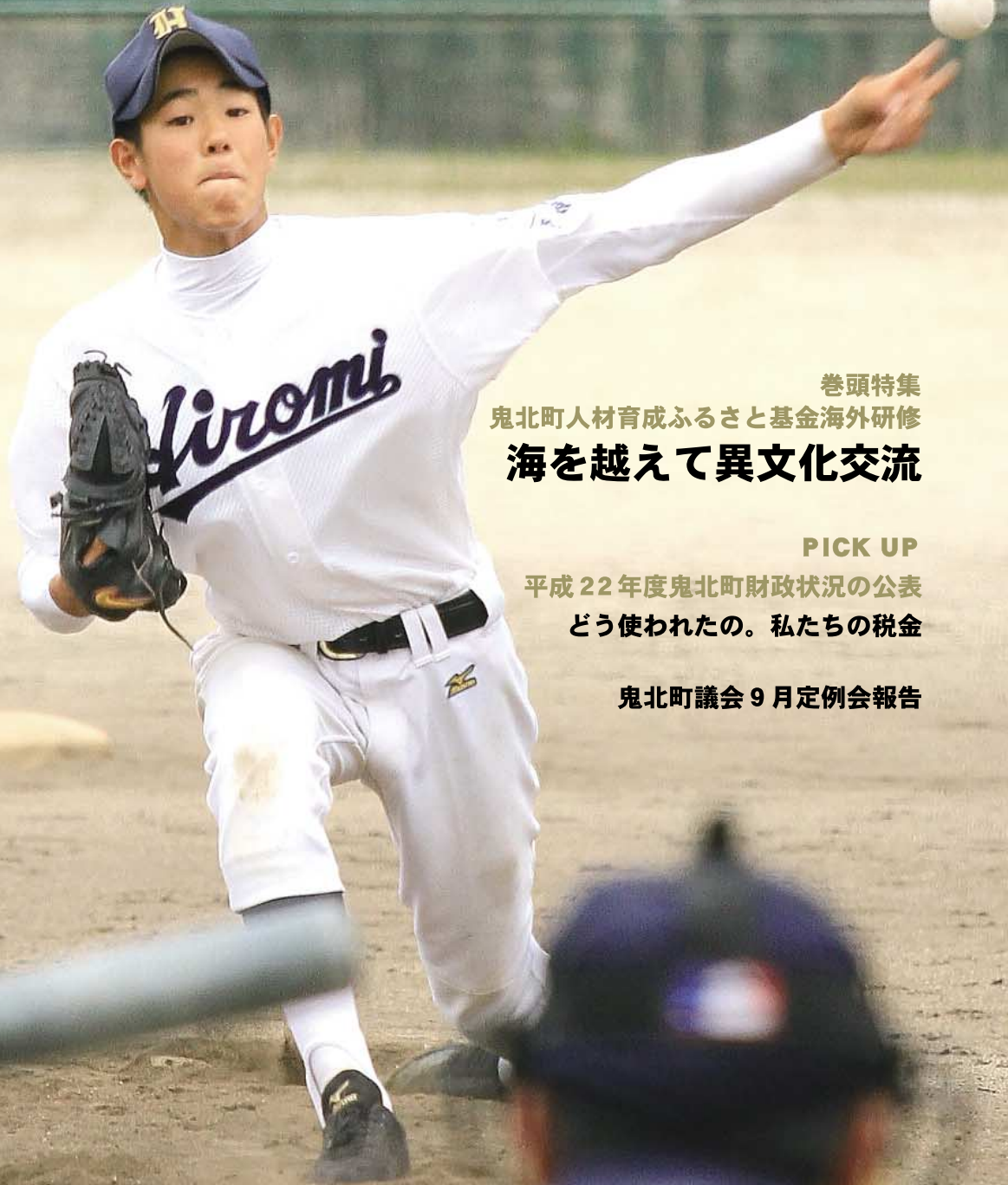
きほく

2011. 11



～森がすくすく、川がいきいき、人が元気～

【No.83】



巻頭特集
鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修
海を越えて異文化交流

PICK UP
平成22年度鬼北町財政状況の公表
どう使われたの。私たちの税金

鬼北町議会9月定例会報告

獅子奮迅

目指すは「優勝」の二文字
第6回宇和島市・北宇和郡
中学校新人総合体育大会

海を越えて異文化交流

今まで日本を離れたことがなかった
異国の文化に触れたことがなかった
初の渡豪で生徒たちが得たものとは



1

海外での生活を体験しながら、語学や異文化を学ぶ「鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修」。8月16日から25日までの10日間、広見中3年芝有香さん、井上紘希さん、松本沙知さん、兵頭七海さん、日吉中3年林恒輔さん、上田杏奈さんがオーストラリアのブリスベン市に派遣されました。いずれも海外に行くのは初めてということもあり、期待に胸を弾ませながら出発しました。

生徒たちは、ヒルクレストカレッジで、現地生徒らと英語学習や交流活動などを行いました。またそれぞれがホストファミリーの家にホームステイして、オーストラリアの日常を体験しました。

その他、アルパカ牧場、世界遺産ラムリントン国立公園など、さまざまな観光地を訪れ一日一日充実した日々を送りました。しかし、全てが順調には行かず、文化の違いや言葉の壁にぶつかることもあり、苦労したことも多々あったようです。

そのような、普段経験できないことの連続の生活の中で、生徒たちは何を学んだのでしょうか。またどのようなことを学んだのでしょうか。豊富な経験をして一回り大きく変わった生徒たちに感想を聞きました。

1_研修中、担当として英語を教えてくれたパウ先生と記念撮影
2_オーストラリアの伝統的なお菓子「アンザックビスケット」を現地学生と調理
3_アルパカ牧場にて。その他、木の橋を渡るツリートップウォークなどで観光を楽しんだ
4_ヒルクレストカレッジで英語を習う



4



3



2

初の海外。心に残る貴重な体験

広見中 井上 紘希



ホームステイ先での生活は、いろいろな面で日本との違いがありました。そこでの生活はとも楽しかったけど、自分から話しかけて手伝えることが少なかつたので、もっと積極的にできればよかったです。オーストラリアでは、全てが英語での会話だったので、相手の話を聞きとることも難しかったです。それでも、この研修に参加できて今まで以上に外国への興味が湧き、また海外に行きたいと思いました。



オーストラリアの人は日本人に比べて「ありがとう」をよく使っていることに感心しました。何かしてもらう度に、どんなに小さなことでも必ず「ありがとう」を伝えます。僕ももっと「ありがとう」の言葉を使い、感謝の気持ちを伝えようと思いました。

日本との文化の違いに驚きの連続

日吉中 林 恒輔

現地の人の温かさに触れる

日吉中 上田 杏奈

学校での授業は先生にわかりやすくゆっくりと話してもらったので、とても充実したのになりました。昼食は、バディの子や、他にできなかった現地の友達と一緒に食べました。英語を話すスピードが少し早いときは、ゆっくり話していただき、内容が分かった後「ありがとう」と英語で言うのと、笑顔になってくれたので、自分も自然と笑顔になりました。ホストファミリー



視野を広げること、挑戦することの大切さ学ぶ

広見中 兵頭 七海



初めての海外ということもあり、緊張と不安で押しつぶされそうでした。分からないことを恥ずかしくて、緊張と不安で押しつぶされそうでした。初めての海外ということもあり、緊張と不安で押しつぶされそうでした。初めての海外ということもあり、緊張と不安で押しつぶされそうでした。



オーストラリアでの8日間は夢のように過ぎていきました。私がこの研修で一番学べたことは「とにかく話してみる」ことです。うまく話せないかもしれないけど、とにかく話すことが意思伝達の鍵

広見中 松本 沙知



私は、このオーストラリア研修に参加することができて、本当に良かったです。言葉が分からなくて、コミュニケーションを深めていきたいです。

コミュニケーションの難しさを知る 外国語の知識を深めたい

広見中 芝 有香

きほく人奮闘記

久保田 ユズルさん くぼた ゆずる 83歳 生田



教員として県内各地で活躍した久保田ユズルさん。そんな久保田さんの趣味は絵本を集めること。現職のころからこつこつ集めた絵本は現在約500冊にも上ります。

平成元年に定年退職をして以来、この絵本の使い道はないかと考えていました。そこで思いついたのが「絵本を通じて感動を共有する」ということ。2冊と同じものはなく、絵本はその当時の生活の様子や文化など、さまざまなことを教えてくれて、感動を与えてくれる。その感動を独り占めにするのはもったいないと思ったのです。

そして、20年前から町内の保育所を回り、園児たちに絵本の読み聞かせをするようになりました。久保田さんの独特の語り口調に園児たちは、絵本の世界に引き込まれ、真剣に聞き入ります。最近では、介護施設にも活動の範囲を広げており、久保田さんの語りを聞いて涙を流す人もいます。

久保田さんは「みなさん本当にいきいきと聞いてくれます。私はそれが本当に楽しみで、活力になっています。体はどことも悪くないのですが、あと2年できるといいですね」と控えめに話していました。



◀久保田さんの読み聞かせに聞き入る園児

CONTENTS_目次

- 002 **巻頭特集**
鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修
海を越えて異文化交流
- 004 **きほく人奮闘記**
久保田 ユズルさん
- 005 平成22年度鬼北町財政状況の公表について
- Close up KIHOKU**
- 008 日吉小児童トウキビ収穫／鬼北町敬老行事
／鬼北の里救急学級／「小さな親切運動」
表彰式・伝達式 ほか
- まちのニュース**
- 010 いつの間にか給湯器にシールが／スギヒ
ラタケについて／夜間に巨大地震発生避
難の大変さ体感 ほか
- 012 **鬼北町議会 9月定例会**
- 句会**
きほく川柳会／竹の子川柳会
- 018 **食生活改善推進協議会**
ふんわりミルクお好み焼き
- Happy birthday**
11月生まれの元気づけ
- 鬼北町くらしの情報**
- 020 平成23年度鬼北町工事入札結果／国民年金保
険料の納め忘れはありませんか／鬼北町グリー
ン・ツーリズム参加者募集について ほか
- ほくほく鬼北家族の絆**
- 024 横田浩さん・美和さん・宗一郎さん・
亜希子さん・亜美さん



今月の表紙

第6回宇和島市・北宇和郡中学校新人総合体育大会

【団体】▶バレーボール女子=②広見中▶バスケットボール女子=②広見中▶卓球男子=②広見中▶卓球女子=②広見中▶ソフトテニス男子=①日吉中▶軟式野球=①広見中▶剣道男子=①広見中▶剣道女子=②広見中【個人】▶卓球男子シングルス=⑦中村亮太(広見中)⑧澁谷裕紀(広見中)▶卓球男子ダブルス=①山口悠季・棟田悠斗(広見中)②井上満瑛・桐島和大(広見中)▶卓球女子シングルス=①松浦莉菜帆(広見中)▶卓球女子ダブルス=①松本糸未・越智晶子(広見中)②沖上明来・中村百花(広見中)▶ソフトテニス男子=①林将大・武内正勝(日吉中)②上口雅史・若山誠(日吉中)▶剣道男子=②渡邊健斗(広見中)⑤大瀧悠也(広見中)⑦平野巖(広見中)▶剣道女子=⑥松浦優美(広見中)⑥佐竹美咲(広見中)

どう使われたの。私たちの税金

出納閉鎖において、平成22年度の財政状況をまとめましたので、その状況をお知らせします。

一般会計と特別会計の歳入総額13億3666万円、前年度比20億5114万円(17.4%)の増、歳出総額13億5億753万円、前年度比20億9122万円(17.5%)の増、差引額3億1913万円、翌23年度への繰越事業一般財源5300万円を除いた実質収支は2億6613万円となります。

一般会計で財政調整基金2億5231万円の積立をしましたので、実質単年度収支については、2億3846万円、平成21年度に引き続き赤字となっております。

一般会計の特徴としては、歳入では、地方交付税が前年比3億313万円(8.0%)の増になっています。国庫支出金では、情報通信基盤整備事

業に係る補助金のほか、国の経済対策で交付された地域活性化交付金の増などで13億9502万円(113.3%)の増になっています。

一方、歳出では、総務費の情報通信基盤整備事業の本格開始や、民生費の子ども手当などにより、18億9374万円(24.3%)の増となっています。

町債については、6億6704万円の借入れに対し、10億7569万円の償還を行い、年度末現在高が8億7648万円となり、4.8%の減となっています。

※この内容は「鬼北町財政状況の公表等に関する条例」により公表します。
鬼北町長 甲岡秀文

問い合わせ

役場 企画財政課
財政係
内線2235

(1) 収入及び支出の概況と住民負担の状況

一般会計

歳入科目	H22決算額(千円)	H21決算額(千円)	増減率(%)	住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
町税	899,226	901,590	△ 0.26	76,316	174,370
地方譲与税	93,944	91,393	2.79	7,973	18,217
利子割交付金	4,248	5,043	△ 15.76	361	824
配当割交付金	1,526	1,285	18.75	130	296
株式等譲渡所得割交付金	638	750	△ 14.93	54	124
地方消費税交付金	96,307	96,474	△ 0.17	8,173	18,675
自動車取得税交付金	19,850	21,854	△ 9.17	1,685	3,849
地方特例交付金	23,347	15,595	49.71	1,981	4,527
地方交付税	4,074,781	3,771,652	8.04	345,819	790,146
交通安全対策特別交付金	2,108	2,077	1.49	179	409
分担金および負担金	97,838	109,673	△ 10.79	8,303	18,972
使用料および手数料	155,507	154,093	0.92	13,198	30,155
国庫支出金	2,626,355	1,231,334	113.29	222,894	509,279
県支出金	405,349	365,554	10.89	34,401	78,602
財産収入	100,751	96,981	3.89	8,551	19,537
寄附金	1,782	1,420	25.52	151	346
繰入金	8,331	45,374	△ 81.64	707	1,615
繰越金	90,296	92,746	△ 2.64	7,663	17,509
諸収入	571,005	170,706	234.50	48,460	110,724
町債	667,042	778,486	△ 14.32	56,611	129,347
合計	9,940,231	7,954,080	24.97	843,608	1,927,522

歳出科目	H22決算額(千円)	H21決算額(千円)	増減率(%)	住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
議会費	59,707	62,915	△ 5.10	5,067	11,578
総務費	4,241,738	2,226,390	90.52	359,988	822,521
民生費	1,669,247	1,548,529	7.80	141,666	323,686
衛生費	860,101	744,927	15.46	72,995	166,783
農林水産業費	788,611	613,621	28.52	66,928	152,920
商工費	62,033	73,702	△ 15.83	5,265	12,029
土木費	208,748	404,723	△ 48.42	17,716	40,479
消防費	112,457	99,600	12.91	9,544	21,807
教育費	461,944	688,906	△ 32.95	39,204	89,576
災害復旧費	7,132	93,417	△ 92.36	605	1,383
公債費	1,205,802	1,227,055	△ 1.73	102,334	233,819
合計	9,677,521	7,783,783	24.33	821,312	1,876,580

(H23.3.31現在人口11,783人 世帯数5,157世帯)

特別会計

単位：千円

会計名	歳入	歳出	差引	歳出額増減率(%)
用品調達特別会計	14,624	14,511	113	0.70
住宅新築資金等貸付事業特別会計	3,703	3,583	120	△ 55.71
老人保健特別会計	1	1	0	△ 99.96
国民健康保険特別会計	1,608,614	1,557,934	50,680	△ 2.11
国民健康保険診療所特別会計	299,498	299,298	200	△ 6.93
成川溪谷休養センター特別会計	47,219	47,187	32	△ 1.29
農業集落排水事業特別会計	141,348	141,301	47	△ 1.22
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	49,119	49,042	77	15.07
介護保険特別会計	1,474,377	1,474,335	42	8.35
日吉簡易水道特別会計	34,223	34,107	116	△ 4.98
後期高齢者医療保険特別会計	158,062	153,065	4,997	△ 0.40
ニュータウン鬼北の里特別会計	65,645	65,645	0	皆増

(※歳出額増減率は、平成21年度歳出決算額との対比です。)

(2) 公営企業の経理の概況

単位：千円

水道事業会計	総収益	総費用	差引	一般会計からの補助負担金
(収益的収支)	377,135	337,841	39,294	112,000
(資本的収支)	30,924	263,056	△ 232,132	30,000
病院事業会計	総収益	総費用	差引	一般会計からの補助負担金
(収益的収支)	944,790	913,831	30,959	93,248
(資本的収支)	46,641	61,840	△ 15,199	8,441

(消費税及び地方消費税抜き)

(3) 財産、公債及び一時借入金の現在高

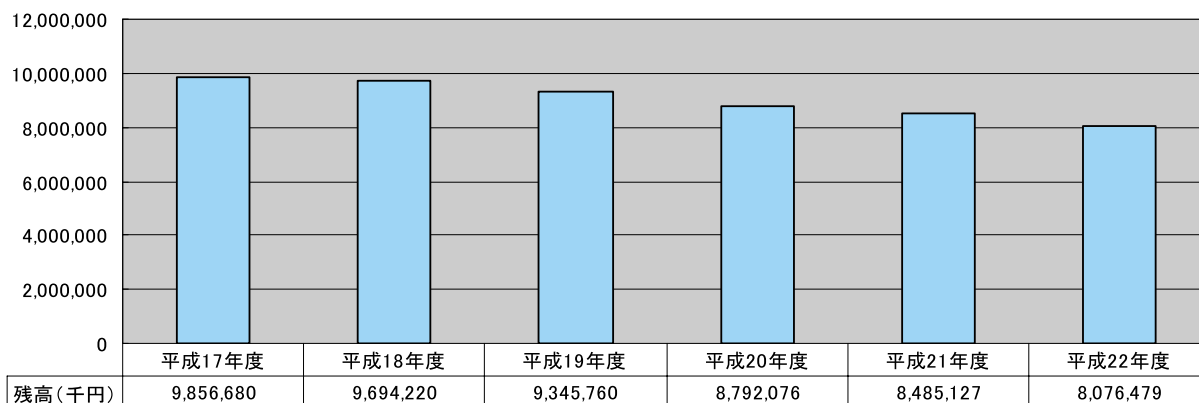
公債費

一般会計

単位：千円

区分	平成21年度末現在高	平成22年度償還額	平成22年度借入額	平成22年度末現在高	構成比
一般公共事業債	240,460	60,829	3,600	183,231	2.27%
一般単独事業債	1,982,021	286,705	115,900	1,811,216	22.43%
公営住宅建設事業債	599,629	42,746	0	556,883	6.90%
義務教育施設整備事業債	230,508	56,463	0	174,045	2.15%
辺地対策事業債	460,803	88,914	4,800	376,689	4.66%
災害復旧事業債	88,137	12,661	0	75,476	0.93%
過疎対策事業債	2,277,308	375,270	145,300	2,047,338	25.35%
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	48,618	2,902	0	45,716	0.57%
地域改善対策事業債	199	199	0	0	0.00%
財源対策債	32,107	10,423	0	21,684	0.27%
臨時財政特例債	21,352	4,684	0	16,668	0.21%
調整債	4,819	1,120	0	3,699	0.05%
減税補てん債	157,817	19,488	0	138,329	1.71%
臨時税収補てん債	40,355	4,700	0	35,655	0.44%
臨時財政対策債	2,300,994	108,586	397,442	2,589,850	32.07%
合計	8,485,127	1,075,690	667,042	8,076,479	100.00%

公債費の推移 (一般会計)



特別会計

単位：千円

区 分	平成21年度末現在高	平成22年度償還額	平成22年度借入額	平成22年度末現在高
住宅新築資金等貸付事業特別会計	13,468	2,001	0	11,467
国民健康保険診療所特別会計	17,144	5,525	0	11,619
日吉簡易水道特別会計	320,365	18,240	0	302,125
農業集落排水事業特別会計	956,629	82,747	0	873,882
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	126,381	7,209	11,800	130,972
水道事業会計	3,661,877	226,079	0	3,435,798
病院事業会計	151,706	16,882	38,200	173,024
合 計	5,247,570	358,683	50,000	4,938,887

基金（一般会計）

単位：千円

基 金 名	平成21年度末現在高	平成22年度増減高	平成22年度末現在高
財政調整基金	561,502	331,788	893,290
減債基金	380	1	381
土地開発基金	(うち現金 174,473) 215,402	523	(うち現金 174,996) 215,925
庁舎建設基金	142,188	100,426	242,614
地域福祉基金	323,800	0	323,800
地域振興基金	350,000	70,000	420,000
交流促進事業基金	150,000	30,000	180,000
廃棄物処理施設整備基金	100,000	200,300	300,300
その他特定目的基金	153,839	△3,520	150,319
合 計	1,997,111	729,518	2,726,629

基本財産

土地	10,468,511.37㎡
建物	102,355.53㎡
有価証券	230,897,000円

一時借入金状況

単位：千円

一般会計	0
特別会計	0

平成22年度決算に基づく鬼北町財政健全化判断比率および資金不足比率について

地方公共団体の財政健全化に関する法律により財政健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

【健全化判断比率】

項 目	説 明	22年度	21年度	早期健全化 基準	財政再生 基準
①実質赤字比率	普通会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	—	—	14.85	20.00
②連結実質赤字比率	全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	—	—	19.85	35.00
③実質公債費比率	一般会計等が負担する借金返済額（企業会計、一部事務組合を含む）が標準財政規模に占める割合	16.6	18.8	25.0	35.0
④将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（企業会計、一部事務組合、地方公社、三セクを含む）標準財政規模に占める割合	101.3	133.1	350.0	

※標準財政規模とは、標準税収入額と普通交付税交付額及び臨時財政対策債発行可能額の合計をいいます。

健全化判断比率については、いずれも低いほど財政状況が健全であると言えます。

①、②とも黒字であったため、「数値なし」

③、④は、イエローカードと呼ばれる早期健全化基準と比較するとこれを下回っており、前年と比較すると改善しています。

【資金不足比率】

項 目	22年度	21年度
水道事業会計	—	—
病院事業会計	—	—
日吉簡易水道特別会計	—	—
農業集落排水事業特別会計	—	—
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	—	—

資金不足比率については、地方公営企業法適用、非適用のいずれの会計も資金不足は生じていません。

署員の実演を真剣に見つめる住民



実践に即した救急学級で知識深める

◎鬼北の里救急学級

救急医療に対する正しい知識を身につけてもらうことを目的とした「鬼北の里救急学級」は9月11日、近永公民館講堂で行われ、訪れた住民らが救急医療について知識を深めました。鬼北消防署主催で行われたこのイベント。けが人の搬送方法、応急手当の方法やAEDの使用方法などのコーナーが設けられ、署員から丁寧な説明が行われました。また、住民らも実際に各コーナーで体験するなど、充実した救急学級になったようでした。

トウキビを焼く児童と穀彩村会員



日吉小児童収穫の喜びを味わう

◎日吉小児童トウキビ収穫

6月に日吉小3年生児童17人がまいたトウキビが実り、その収穫が9月7日、日向谷穀彩村（渡辺正志村長・会員9人）の畑で行われました。児童らは、会員指導の下、大きく実ったトウキビを一つ一つ収穫し学校に持ち帰りました。そして、それを炭火で焼いて全員で嬉しそうに食べていました。渡辺会長は「今年は甘味もあり、柔らかくできたので良かった」と話し、子どもたちと収穫の喜びを分かち合っていました。

麻生本部長から表彰を受ける上本会長



地道な奉仕活動に表彰

◎「小さな親切運動」表彰式・伝達式

「小さな親切運動表彰式および伝達式」は9月12日、鬼北町中央公民館で行われ、元教員の女性で構成する「こども会（上本啓子会長・会員21人）」が小さな親切運動愛媛県本部から表彰を受けました。今回の表彰は、こども会の日頃のボランティア活動が認められたもの。本部長の麻生氏は「皆さんのような活動をする人がもっと増えてほしい」と評価し、それに対し上本会長は「今後ともより一層頑張りたい」と気持ち新たにされた様子でした。

甲岡町長から表彰状を受け取る参加者



先人の労苦に感謝し敬老の日祝う

◎鬼北町敬老行事

長寿を祝い、数多くの労をねぎらう敬老の式典が町内6地区（三島地区は7月開催）で開催され、70歳以上の住民3,675人が招待されました。式典では甲岡町長から表彰状と記念品が百寿者と米寿者に手渡されました。そして演芸の際には、小中学生から祖父母に書いた作文発表があり、それを聞いた参加者らは目を細めていました。また、本町最高齢者の橋本トモエさん（102歳・興野々）に表彰状と記念品が贈られました。

際どいクロスプレーの瞬間



洗練された技術で熱戦展開

◎鬼北町球技スポーツ少年秋季大会

「鬼北町球技スポーツ少年秋季大会」は9月25日、鬼北総合公園で行われ、町内外の小学生が熱戦を繰り広げました。大会種目はソフトボールとミニバスケットボールで、どの選手も日頃の練習の成果を発揮しようと必死にプレーしていました。主な大会結果は次の通り。
▼ソフトボール①鬼北ジュニアA②鬼北ジュニアB▼ミニバスケットボール①近永球技スポーツ少年団②泉スポーツ少年団③野村スポーツ少年団

署員の話に聞き入る様子



地震の恐ろしさ改めて学ぶ

◎小松地区自主防災講習会

小松自主防災会（松原和雄部長は9月18日、「小松地区自主防災講習会」を開催し、約60人の住民が参加しました。鬼北消防署員を講師に招き、スライドを使って南海・東南海地震の脅威や、被害予測などの講義があり、住民は真剣に耳を傾け、地震の恐ろしさを改めて学んだ様子でした。その他、心肺蘇生法などの救急訓練なども行われました。

一生懸命作業する児童



昔ながらの手作業を体感

◎愛治小児童稲刈り

愛治小4・5・6年児童25人による稲刈りが10月4日、地元農家の鷺見一男さん「畔屋」指導の下行われました。児童らは、刈り始めはのこ鎌がうまく使えず、苦勞していましたが、すぐにこつをつかみ手際よく作業を進めていきました。その後、刈った稲を稲木にする作業中、前が見えなくなるほど稲を持ち運ぶ児童の姿もあるなど、全員が楽しそうに作業していました。この日収穫した米は、学校行事の餅つきなどで使われる予定です。

こつこつと作業を進める住民



地元の景観保持のために汗流す

◎成川地区清掃活動

昨年からは始まった「成川地区清掃活動」が9月25日に行われ、成川地区住民ら48人が参加しました。住民らは、成川入口の国道から休養センターまでの道路沿いの約4キロを、草刈り機で雑草を刈ったり、火ばさみとごみ袋を持ちごみ拾いをしたりと、清掃活動に汗を流しました。この活動は、散歩をする人や観光客のために、景観を保持しようと、自治会主催で行われている活動です。

Information

いつのまにか給湯器にシールが

●手口と被害について

一般住宅にある給湯器に無断で連絡先を記入したシールを貼り、連絡してきた人に高額な修理や買い替えを勧められる被害が発生しています。愛媛県消費生活センターにも同手口による相談が寄せられており、消費者が故障の程度を判断することができず、そこにつけ込んだ手口と言えます。

給湯器の故障は通常、設置から相当年数が経過した後に発生することから、設置した業者を覚えていない消費者も多く、シールに記入された業者を設置業者と勘違いして修理を依頼することもあり注意が必要です。

●トラブルについて

「設置した会社は潰れた」とか「社名が変更になった」など、消費者に嘘の説明をしたり、「部品がない」「修理は不能」などと買い替えを勧めたりと、高額な契約をさせます。

●被害にあわないために

・給湯器が故障した場合は、取扱説明書や当時の契約書等を確認し、メーカーや取り付け業者に問い合わせるようにしましょう。

・勘違いして契約した場合、何か不安なことがある場合は次のところにご連絡ください。

問 役場 産業課 商工観光係 内線2213

愛媛県消費生活センター ☎089-925-3700

Information

スギヒラタケについて

近年、急性脳症(原因不明の中枢神経障害)の疑いのある事例のうち、スギヒラタケを食べていた事例が散発的に報告されています。スギヒラタケと急性脳症との関係は科学的に証明されていませんが、本年も新潟県で同様の事例が報告されています。

収穫のシーズンを迎えていますが、スギヒラタケを食べないように注意してください。

脳症発症の初期症状について

初期は下肢の脱力、ふらつき、頭痛・発熱等があり、数日後、不随運動(自分が動かそうとしていないにも関わらず動いてしまうこと)が起こり、その後急速に重いけいれんや、意識障害をきたすことがあります。

野生のキノコの採取について

スギヒラタケ以外にも健康に影響を及ぼすキノコは数多くあります。自分で採取したキノコで種類の判別に自信のないものは食べないようにしましょう。

問 役場 産業課 林政係 内線2216

Topics

夜間に巨大地震発生避難の大変さ体感

夜間に巨大地震が発生したことを想定した「西仲地区自主防災会訓練」は9月24日、西仲地区住民を対象に行われ、大人から子どもまで84人が訓練に参加しました。

訓練の内容は、夜間に地震が起こり、電気が止まった状態で、避難場所である集会所に集まるというもの。住民らは、20時の地震発生とともに家族そろって徒歩で、集会所に集合しました。あらかじめ班分けがされており、集合が終わると班長や区長が、避難できていない住民がいないか名簿と照合。また、歩行が困難な住民のところには、担架をもって救助に向かう場面も。

西仲地区は、このような場合の避難経路も細かく周知されており、日頃から訓練を積み重ねています。そのかいあって、今回の訓練も参加者全員が速やかに避難することができたようでした。

訓練終了後、善家貞文西仲区長は「被害は最小限にした。そのために日頃の積み重ねが大事」と講評しました。



Information

不用になったテレビは適正に排出を

地上デジタル放送への完全移行により、不用になったテレビの排出増加に伴い、不法投棄の増加が危惧されます。不法投棄は法律で禁止されています。

家電リサイクル法に基づいた適正なりサイクルと不法投棄の防止にご協力ください。
※テレビ以外にも、エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機が家電リサイクル法の対象です。

●適正なりサイクルの方法

▶買い換えで古いテレビを処分するとき⇒新しいテレビを購入する店に引き取りを申し込む▶古いテレビを処分するのみ⇒処分するテレビを購入した店に引き取りを申し込む▶購入した店が分からないとき⇒家電小売店に相談する

問 役場 環境保全課 廃棄物対策係 内線2132

Information

人権擁護委員の紹介

10月1日付けで、法務大臣から上甲利汎さん=東仲=が人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された、町の相談パートナーです。

暮らしの中での悩み事や心配事、困った事のある人は、ぜひ人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られます。相談ご希望の場合は、お近くの法務局または、役場町民課へお問い合わせください。

問 役場 町民課 戸籍住民係 内線2112

松山地方法務局宇和島支局 ☎0895-22-0770



▲上甲利汎さん

Information

放置(放棄)自転車について

放置(放棄)自転車のほとんどは、盗難が原因と思われまます。自転車の見やすいところに住所および氏名を明記するとともに、防犯登録をして盗難に遭わないよう、保管には十分にご注意ください。

なお、不要になった自転車は適正な処理をしてください。町では自転車は粗大ごみとして処理を受け付けております(有料)。

また、公共の場所に相当の期間放置(放棄)された自転車を発見した場合は、役場環境保全課または宇和島警察署鬼北交番にご連絡ください。

問 役場 環境保全課 廃棄物対策係 内線2132

宇和島警察署鬼北交番 ☎0895-45-1144

Information

里親になりませんか

里親とは、さまざまな事情により、自分の家庭で生活することができなくなった子どもを家庭に迎えて、愛情を込めて養育する人のことです。

里親制度は、児童福祉法に基づいて里親になることを希望する人に子どもの養育をお願いする制度で、里親手当の支給等があります。

愛媛県では、里親になっていただける人を求めています。

里親のことについては次のところまでお問い合わせください。

問 役場 町民課 児童福祉係 内線2117

愛媛県南予児童相談所 ☎0895-22-1245

Information

国遠住宅好評分譲中(3.3㎡当たり7.3万円~7.8万円)

国遠住宅概要

所在地 北宇和郡鬼北町大字国遠
分譲区画 4区画
道路 町道(幅員4~6mアスファルト舗装)
上水道 鬼北町
し尿処理 浄化槽設置により処理
ガス 各戸別プロパンガス

申し込みの要件

- 自己の住宅・商店等の建設を希望しているが、宅地の取得に困窮している人
- 売買契約を締結した日から10年以内に住宅等を建設できる人(買戻特約登記有)
- 宅地分譲代金を確実に支払える人 ※一括払い
- 申し込みは、1世帯1区画
- 住宅等を建設するまでは所有権等の権利を移転することはできません。

問 役場 企画財政課 管財係 内線2236



募集区画の面積・価格

宅地番号	宅地面積	分譲価格
35	222.37㎡(67.26坪)	491万円
56	238.22㎡(72.06坪)	562万円
57	239.13㎡(72.33坪)	564万円
66	240.01㎡(72.60坪)	566万円

鬼北町議会 9月定例会

第3回鬼北町議会定例会は9月15日、28日の両日に開催されました。会では、議案12件、認定15件、発議3件が提案され、原案のとおり可決されました。

議案

- 鬼北町暴力団排除条例の制定について
- 鬼北町特別職の職員で非常勤のもの報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町税条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 宇和島地区広域事務組合規約の変更について
- 工事変更請負契約(鬼北町立広見中学校耐震補強工事)の締結について
- 平成23年度鬼北町一般会計補正予算(第3号)について
- 平成23年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号)について
- 平成23年度鬼北町成川溪谷休養センター特別会計補正予算(第1号)について
- 平成23年度鬼北町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 平成23年度鬼北町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)

認定

- 平成23年度鬼北町水道事業会計補正予算(第1号)について
- 平成22年度鬼北町一般会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町用品調達特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町老人保健特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町国民健康保険特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町成川溪谷休養センター特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町農業集落排水事業特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町介護保険特別会計決算の認定について

- 平成22年度鬼北町日吉簡易水道特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町後期高齢者医療保険特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町ニュータウン鬼北の里特別会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町水道事業会計決算の認定について
- 平成22年度鬼北町病院事業会計決算の認定について

発議

- 東南海・南海地震を想定した震災対策関係施策の充実強化を求める意見書(案)について
- 真の地域活性化に資する高速道路料金制度の確立を求める意見書(案)について
- 森林整備加速化・林業再生事業の拡充延長を求める意見書(案)について

一般質問

◆坂本 勇紀議員

【協働によるまちづくりについて】
問 町政座談会からまちづくり懇談会に変更した意図について

答 昨年度まで実施していた「町政座談会」は、町が主催し町内6地区で開催していたが、参加者が区長や組長等に限定され、活発な意見の交換が行われたとは言えない状況であった。

本町は、過疎化・少子高齢化がますます進行している。そのような状況の中で、これからの鬼北町を明るく豊かな地域社会にしていくには、自分たちが住んでいる町や地域をどのように守っていくのか、また将来どのような町や地域にしていくのかなど、町民と行政が一緒になって真剣に考え、実行していく「協働のまちづくり」を推進していく必要があると考えている。

こういったことから、今年度から始めた「まちづくり懇談会」については、これまでの「町政座談会」の実施方法を改め、町民がそれぞれのグループで、自分たちが話したいテーマを自由に設定し、気軽に話し合えるような仕組みに変更したところである。

【町内企業への支援および雇用創出について】

問 町内企業への支援について

答 厳しい財政状況下ではあるが、行財政の健全化を図りつつ、一方では行政サービスを維持し、地域の活性化、農林業・地域産業の振興策を展開していかなければならないとの思いを常々抱いている。公共工事の発注にしても、可能な限り町内の事業者を受注していたり、できるだけ指名業者を選定しているところである。

具体的には、入札参加者の指名および業者の選定・発注区分については、鬼北町建設工事請負業者選定要綱に基づき、入札参加資格審査申請書を提出した業者の中から

ら町内業者を優先して調査検討を行い、競争参加資格審査会の審査を経て、公平で適正な競争入札を心がけ選定等を行っている。

問 雇用の創出による定住促進について

答町にとつて、企業誘致、雇用の場の確保は、若者の町外流出の抑制、若者の定住促進、ふるさと回帰志向者への就業の場の拡大、職業選択の増大、町民所得の増加、地域および地域産業の活性化など、多方面にわたり寄与する重要な施策であると同時に、切実な問題であると認識している。

この問題解決のためには、世界的な景気低迷、1ドル76円前後の円高水準による輸出産業の経営の悪化、産業の空洞化、経営合理化を図る中小企業の地方進出意欲の減退、また、町費持ち出しの限界など多くの課題が山積しており、これらの課題を乗り越えて、町ができる企業誘致、雇用の場の確保を図っていかねばならないと考えているが、思い描くような企業誘致ができていない状況は、ご指摘のとおりである。

しかし、少子高齢化を抑制し、定住人口の増加を図りつつ、明るく賑わいのあるまち鬼北町を実現するため、この課題の克服に向けて、昨年制定した企業誘致促進条例も最大限に活用しながら、今後粘り強く誘致活動を推進していきたいと考えている。小規模でも

可能なところから誘致活動を進めていく所存である。

◆山崎 保議員

【活力ある地域産業について】 問 農林業振興策の現状と今後について

答林業については作業の効率化・省力化を図るため国・県の補助事業による林道の開設を行うとともに、町独自の施策として合併前から森林整備の基盤となる林道や作業道の開設に積極的に取り組んでおり、これまで森林施業に大きな効果をもたらしたと考えている。

その他、補助事業を積極的に活用し、農林公社、原木市場が事業主体となり高性能林業機械を導入し省力化・効率化を図っているところである。

担い手の育成対策としては、第三セクターの日吉農林公社を設立し林業の担い手の育成に努めている。また、町単独事業として森林組合作業班の後継者を育成するため、退職金積立金と社会保険料に対する助成を行い、雇用の安定を図っているところである。

農業に関しても同様に、担い手の育成・確保が急務と捕らえ、農業研修制度の活用によるＩターン、Ｕターン農業者の受け入れを行うとともに、農作業の軽減や機械設備費の過剰投資を抑制するため農業公社、農林公社等での農作業の受託推進や担い手育成総合支援協議会が中心となり水稲受託等の農

家リストを作成し、農作業の受委託の斡旋を行っているところである。

いずれも、まだまだ十分な効果がない状況だが、引き続き、国・県・ＪＡ・農林業関係団体と連絡を取りながら各種の施策を着実に実行することにより、農林業の振興を図りたいと考えている。

問 森の三角ぼうし・日吉産地・鬼北町農業公社・日吉農林公社の運営状況と今後の見通しについて

答各事業体の経営状況は、いずれも決して良好な状況には至っていない。

森の三角ぼうしについては平成22年度当期利益が118万8千855円の黒字決算となっている。日吉産地については当期純損失額が432万9千91円。鬼北町農業公社については、当期収支差額がマイナス3百87万5千555円。日吉農林公社については当期利益が60万9千990円となっている。

森の三角ぼうしについては直売所の屋内移転を行ったことで、より新鮮な農産物を提供できるようになったことが要因と思われる。今年4月から現在までは昨年度に比較し良好に推移している。引き続き安定経営に努力していく必要があると考えている。

日吉産地については、繰越利益剰余金がマイナス4百62万2千855円で、平成22年度赤字分がそのまま繰り越した状況となっている。

いる。

対策としては、部門別に経営分析を行い、問題となっている部門の改善と全体の底上げを図るべく、各種イベントの実施や施設の改修等を行うとともに、夏期一時金のカットなど社員一丸となって経営改善に取り組んでいただいているところである。

農業公社については、農作業の受委託、農業の担い手の育成、農業施設および農業機械の貸付、特産品の調査、研究、開発販売、都市と農村との交流事業を業務の目的としており、県・町から補助金を受けて運営をしている。事業の最大の効果と、経費削減の強化が急務であり、毎年事業計画に基づき努力をしている。

今年度の赤字の要因としては、キジ事業において、企業のキャンペーン商品の採用にならなかった事もあり、9百万円の売り上げの減となった。売り上げの鈍化傾向と、経済状況の悪化を受け更なる経費の削減に努めたが、結果マイナス3百87万円の当期収支差額となった。今年度は、キャンペーン商品としての採用もあり、キジ商品の販売拡大と、全事業の一層の経費の削減を目指したいと考えている。

日吉農林公社については、単年度60万9千990円の黒字だったが、繰越利益剰余金がマイナス2千2百34万6千504円となっており、この累積赤字の解消が急務

となつてゐる。

平成17年度以降の収支の推移を見ると、黒字決算年が3年、赤字決算年が3年と不安定な経営状況となつており、安定した事業量の確保が最重要課題と捉えている。

従つて、農林公社役職員は、事業量確保のための営業努力をいただくとともに、行政としても高性能機械の導入等支援を行いながら、作業の効率化・収益率の向上を図るなど一層の経営改善に努めていただくよう要請をしているところである。

問 町有林育林管理と作業計画について

答 2228.5haの直営林については、現在育林作業計画は策定していない。必要に応じ、農林公社、森林組合と協議しながら除間伐等を実施しているところだが、今後は計画的作業が必要と思われるので、農林公社、森林組合の意見も参考にしながら育林計画を策定し、計画的な作業実施に取り組みたい。

なお、旧広見町の中野川町有林59・63haについては、等妙寺旧境内が国史跡に指定されたこともあり、今後、等妙寺旧境内の保存計画に基づき、町有林の間伐等の育林計画も含めた「等妙寺旧境内森林管理計画」を策定し、計画的な作業を実施することになつてゐる。

◆ 程内 覺議員

【まちづくり懇談会について】

問 会の実施状況等について

答 現在のところ、「まちづくり懇談会」の実施には至っていない。

問 町民の要望等をこの会で把握できるか

答 町政に対する要望の取りまとめについては、年1回に限定するのではなく、その都度町民から要望をいただいた方が、緊急性のある道路等の修繕の場合などにも直ちに対応できる等、事業の即時性からしても、有効ではないかと考えている。

【Uターン・イターン等について】

問 本町の現状について

答 お試し移住体験では、これまでに4人が移住をされ、内1人が現在も町内に在住している。

農業研修制度を利用したイターン、Uターンの新規就農者は4家族8人であり、現在1人が研修中。さらに本年11月から新たな研修生の受入を決定しているところである。また、制度外でイターン者2人、Uターン者2人が新規就農している。

町外からニュータウン鬼北の里への転入状況は、平成23年9月1日現在で、県外からの転入が3世帯11人、県内からの転入が9世帯40人、町内からの転居が11世帯43人で、転入・転居者合計は23世帯94人となつてゐる。

なお、世帯主の年代別状況は、20歳代2世帯、30歳代16世帯、40

歳代3世帯、60歳代2世帯となつてゐる。

問 Uターン・イターン者も含めた組等の組織の在り方に対する行政の考えについて

答 本町の現状は、自治組織を現在のまま維持していくことは困難な状況であると言わざるを得ないが、町においては、イターンやUターンの転入者に対して、自治組織への加入を呼びかけるとともに、加入率が低い町営住宅の入居世帯を対象として、自主防災組織等も含めて地域での助け合いの必要性和自治組織への加入について文書等により啓発を行っているところである。

今後も、広報等により自治組織への加入を呼びかけたいと考えているが、それぞれの組において、組の在り方や地域での助け合いの必要性を十分に話し合つていただき、組入りされていない人への加入を呼びかけていただくことが、最も有効な方法ではないかと考えている。

【ふるさと納税制度について】

問 鬼北町ふるさと応援寄付金の現状について

答 鬼北町ふるさと応援寄付金の現況は、平成20年度が10件で89万5千円。21年度が4件で48万円。22年度が7件で28万円。23年度が8月末現在2件で26万5千円。合計で23件、192万円となつてゐる。

る。

問 寄付者の希望する寄付金の活用方法はどのようなことが多いか

答 寄附金申込みの際に、森林の整備、広見川等の保全、地域の情報化の3つの中から寄附金の用途を選んでいただくようにしているが、広見川等の保全が最も多く、23件中16件あった。

問 寄付者への返礼について

答 寄附をいただいた後、速やかにお礼の文書を送付することとしている。

また、寄付者に古里を懐かしみ、より一層鬼北町に愛着を持っていただくため、さらに、古里の自然の現況を把握していただくために、鬼北町の風景を収録した写真集を作成し、年度末に贈呈することとしている。

その他、本年度作成する町勢要覧や観光パンフレットも同封する予定である。

【防災関係について】

問 伊方原発に対する取り組みについて

答 現在のところ、原子力防災対策について、国・県の指針が示されていないので、本町においては具体的な取組みは行っていないが、今後「愛媛県原子力防災対策検討協議会」で検討課題となるものについては、町民の安全・安心を確保する上でも、国・県の支援、協

力を得ながら、可能な限り早急に対策に取り組みたいと考えている。

問 自主防災組織率について

答 自主防災組織の結成率については、各年の4月1日時点で、平成20年が24組織で42割、21年が25組織で45・5割、22年が41組織で69・9割、23年が48組織で79・3割となっており、組織率は徐々に上がっている。

問 消防団員不足について

答 消防団員数については、各年の4月1日時点で、平成20年が495人、前年比12人減。21年が484人、前年比11人減。22年が475人、前年比9人減。23年が476人、前年比1人増となっており、減少傾向になかなか歯止めがかからない状況が続いている。少子高齢化と若者の流出が極めて著しく、今後は、消防団OBによる機能別消防団員制度なども取り入れ、消防団員の確保に努めたいと考えている。

◆ 松田 八重子 議員

【近永アルコール工場跡地の活用について】

問 企業誘致の具体的な進捗について

答 鬼北町への工場進出希望を持っている会社は、大阪市西区に本社がある株式会社エレクトロニクスという会社で、プリント基板の設計・製造・販売が主な業務と伺っ

ている。

東日本大震災を踏まえ、リスク分散と地域活性化を図る目的や、親戚等も居住していることなどから鬼北町に進出希望との話があった。先般、会社設立準備のための人材募集の回覧を発送し、支援を行った。今回は、検査試験業務1名、営業事務1名の募集を行い、本社での3ヶ月の研修を経て、鬼北町で勤務する計画となっている。今後第2次募集として3名を採用する予定である。同社の事業計画では、今年度内に進出予定である。なお、同社の工場建設用地は、現在検討中である。

問 公共施設に関する具体策や再検討の要否について

答 当該土地に関し、近永アルコール工場跡地活用基本計画に基づき、住宅用地の整備を先行して図っているが、残りの将来用地の利用については、鬼北土地開発公社への債務負担行為期限としている平成26年度末までには実行する予定としている。

今後の予定は、基本計画にあるように、商工業誘致あるいは公共施設の用地を基本として計画を実行する予定であるが、現段階では、具体的にどのような商工業事業者を誘致し、どのような公共施設を整備するかといったところまでは決定していない状況である。公共用地については、近永アルコール工場跡地活用基本計画にお

いて、複合的多目的施設の建設用地の候補地として考えられていたが、町事業としての多目的施設など箱物整備については、厳しい町財政の現状および今後の財政状況を見通すと、この建設費用の捻出も難しい状況ではないかと考えている。

また、商工業用地についても、1㎡76円前後の円高水準、産業の空洞化などの要因によって、人口減少に歯止めをかけ、若者の定住を促進するほどの雇用者数の多い企業が鬼北町へ進出する可能性は今のところ、極めて難しいのではないかと懸念している。従って、将来用地の利活用の再検討が必要な時期も早々にくるものと考えているが、現段階ではこれまで以上にトップセールスに力を傾注して、当該土地への企業進出に向け努力をしていきたいと考えている。

【農業政策について】

問 地域農業維持のための取り組みについて

答 町では担い手の育成・確保が急務と捉えている。農業研修制度の活用によるインターン、Uターン農業者の受け入れを行い、農作業の軽減や機械設備費の過剰投資を節減するため農業公社、農林公社等での農作業の受託推進や担い手育成総合支援協議会を中心となり水稲受託等農家リストを作成し、農作業の受委託の斡旋を行っている。

る。

併せて、国の「中山間地域等直接支払制度」や「農村環境保全向上活動支援事業（農地・水保全管理支払交付金制度）」を活用し、集落全体の共同作業による農地の維持保全や水路・農道・ため池等の維持管理を図っているところである。

また、認定農業者等の担い手農家には、施設利用型農業によるキュウリ、イチゴなどの収益性の高い作目への栽培誘導を行うとともに、高齢農家や零細農家等にはハウレン草などの軽量野菜の推進や直売所の活用など、少しでも所得の向上につながるよう推進する。

直売所に関しては、地域農林産物の販売促進と農林家の所得向上を図るため、平成22年度に「森の三角ぼうし」青空市の増築工事を実施し、施設の充実を図ったところである。

なお、果樹の中でも近年生産量が増大してきているユズについては、JAえひめ南が加工場の改築を計画しているので、計画の円滑な進行のために関係市町ともども支援をする所存である。

耕作放棄地の対応については、農業委員会と共同で耕作放棄地の調査を行うとともに、農地利用集積円滑化事業などに取り組み、優良農用地の認定農業者等への集積や貸借等の斡旋を行うことにより、優良農用地の有効利用に努めているところである。

併せて、平成21年度、22年度においては、国の「耕作放棄地再生利用緊急対策事業」を活用し、町内3ヶ所（188㌥（補助対象108㌥）の耕作放棄地の解消と再生を図ったところである。

◆ 福原 良夫 議員

【防災と自主防災について】

問 防災センターの機能は十分に果たされているか

答 鬼北町防災センターは、同報系および移動系の防災無線とIP告知放送用の機器を整備しており、災害発生、または発生の恐れがある場合には、災害対策本部の設置場所となっている。

防災センター設置後に発生した梅雨前線による大雨や、台風6号および台風12号の際にも、住民への災害情報提供や、消防団との連携による防災活動など、防災活動の拠点施設として十分に機能を果たすことができたと考えている。またより一層、防災機能の充実を図るため、9月1日から建設課を防災センターに移転したところである。

【自主防災組織数について】

答 本町においては、8月末現在で、自主防災組織は、49組織が結成され、組織率は79・7割になっている。なお、国全体では74・4割、愛媛県では89・1割となっている。

問 防災訓練はどのように行っているか

答 自主防災組織が主催する防災訓練は、鬼北消防署のご指導とご協力をいただき、消火訓練、避難訓練等の訓練を実施しているところが多くあるが、それぞれの自主防災組織において、年1回は実施するよう努めることにしている。

また、町および連絡協議会などが主催し、町内全域を対象とする防災訓練は、3年に1回実施することにしており。前回は平成21年度に実施しており、次回は24年度に実施を予定している。

問 避難場所は十分確保できているか

答 避難場所としては、町内全域の小・中学校、公民館、集会所など公的施設112箇所を避難施設として指定しており、避難場所は確保できているものと考えている。

しかし、東南海・南海地震などの、広域の大規模災害が発生した場合には、津波で甚大な被害を受けた近隣市町から、被災者が多数避難してくることも考えられるので、今後は、そういった課題に取り組みることが必要になってくると考えている。

【運営費・活動費は十分か】

答 自主防災組織の運営費や活動費については、自主防災組織の形態や性格上、基本的には、それぞ

れの組織が、その経費を賄うべきものと考えている。しかし、自主防災組織結成時の防災資機材の整備費や、防災訓練に要する費用は、行政からの支援が必要との考えから、現在、連絡協議会を通して補助金を交付しているところである。

問 防災活動中の事故に対する傷害保険等はどのようになっているか

答 自然災害の場合においては、消防業務に従事したり協力したりした人、また火災現場付近で、消防士や消防団員から要請を受けて消防作業に従事した人については、町が加入している「消防団員等公務災害補償等共済制度」の対象となる。

また、自主防災組織等主催の防災訓練時の不慮の事故についても、事前に町または消防機関へ訓練計画書を提出して、町または消防機関が認めたものについては、「防災訓練災害補償等共済制度」の補償の対象となる。

【NHKの巡回ラジオ体操について】

問 本町にも巡回ラジオ体操を招致できないか

答 本町では、旧広見町時代の平成2年に一度招致し、開催したことがあり、合併後も招致するよう検討しているが、開催には至っていない。

鬼北町を広くPRすることは重

要であるので、今後もいろいろな機会を利用して努めていきたいと思っている。

◆ 横山 二郎 議員

【本町のシンボリック位置づけとしてのエネルギー政策について】

問 福島原発の事故をどのように受け止めたか

答 原子力政策については、国の基幹政策であるので、今後の全体的なエネルギー政策の見直しの中で、将来を見越した慎重かつ冷静な議論がされるものと思うが、今後の国のエネルギー政策の方向性に期待をしつつ、他市町村の優れた事例や、参考とすべき事例なども情報収集し、環境・エネルギー行政に役立てていきたいと考えている。

なお、国や電力会社の今回の対応をマスコミ等で見て、正確な情報を積極的に公表し、なおかつ、わかりやすく説明することの重要性とともに、的確な判断と迅速な対応をすることの難しさも痛感した。

【環太平洋経済連携協定（TPP）に対する見解について】

問 TPP導入による本町財政への影響について

答 この問題は言うまでもなく国際レベル、国際レベルの大変大きな問題であり、昨年12月1日の全国町村長大会においてTPP交渉へ

の参加に反対する特別決議を行った。

決議では、T P Pに参加すれば、「農山漁村だけでなくわが国の将来に深刻な影響を及ぼす」と反対を表明し、「政府が今やるべきことは、農林漁業と農山漁村の再生を実現することだ。」と訴えている。

私は、地域農業と農村社会を守っていくために、引き続き町村会などの各種機関団体を通じ、また農林関係会議等の機会を通して、T P P交渉への参加に反対していく所存である。

【本町主要施設の耐震化対応について】

問 小中学校施設の早急な対応について

答 町内小・中学校の校舎および屋内運動場22棟の内、平成21年度に実施した耐震診断の結果、耐震性の不足しているものが5棟あった。

この5棟については順次耐震改修工事を実施しており、今年度には好藤小の屋内運動場1棟と、広見中の校舎2棟および屋内運動場1棟の耐震改修工事が完了する。また、来年度には、去る8月に発注した残り1棟の三島小屋内運動場の改築工事が完了する予定。

これで、すべての学校の耐震改修工事が完了するので、来年度末には耐震化率100%を達成する見込みである。

【県立学校の自治体間の団結した突き上げについて】

答 設置者である愛媛県において、耐震化に積極的に取り組まれていくものと考えており、早期に完了するよう希望しているところである。

【老人施設の耐震化の進捗状況と今後の対応について】

答 本町には、県と町が指定および更新等の許可を行っている老人等の介護施設が、15事業所ある。

このうちの14事業所については、建築基準法が改正された昭和57年以降に建築された施設である。また、その中のほとんどの施設が、介護保険法が制定された平成12年以降の建物であり、これらはいずれも建築基準法の許可および確認検査を受け、耐震構造上問題のない施設として運営されている。

また、残りの1事業所については、昭和56年以前に建てられた鉄筋コンクリート2階建ての施設で、耐震診断はしていないとのことだが、1階部分の多くが壁で仕切られているほか、部分的に補強もされており、現在のところ構造上の問題はないと判断しているということである。

どの事業所についても、今後もし引き続き施設の安全な運営・維持管理に努めていただくよう指導したいと考えている。

【水分峠、横吹バス停付近のごみ処理対応について】

問 県への依頼、町の対応について

答 指摘の場所は民有地であり、県の除草作業の対象外の区域であるので、そこに放置してある物について、明らかにポイ捨てと思われるゴミ以外の物は、回収が勝手にできない状況である。

今回ご指摘の場所は、先日現地確認を行い、愛媛県と協議、また宇和島市のごみも一部確認できたことから宇和島市とも協議を行った。また地主の放置物でもないとの確認もできたため、回収処分をしたところである。また、同場所に地主の了解をいただき、「不法投棄禁止」の看板の設置をした。

このように不法投棄の処理については、今後も愛媛県や関係市町と連携をとりながら対応していきたいと思っている。

今後とも、地域の環境美化のため、住民の皆様一人ひとりによる「不法投棄をしない、させない環境づくり」を推進していきたいと思っている。

◆渡邊 眞次 議員

【原発災害に対する町の対策について】

【原発災害に対する今後の取り組み計画について】

答 方が一の場合に、本町が影響を受ける可能性がある四国電力伊方原子力発電所は、鬼北町役場本庁の北西方向約44^{キロ}の距離にある。また、気象庁が発表している気象データによると、近永観測点においては、1981年からの過去30年間において、統計上5月から9月までの夏場の期間を除く風向は、北西もしくは西北西の風向が多いという結果が出ている。原発事故の発生時期によつては、大きな影響を受けることが想定される。

現在のところ、原子力防災対策について、国・県の指針が示されていないため、本町においては具体的な取組みは行っていないが、今後「愛媛県原子力防災対策検討協議会」において検討課題となるものについては、国・県の支援と協力を得ながら、町民の安全・安心を確保するために、出来るだけ早急に対策に取り組みたいと考えている。

きほく川柳会

なつメロに昔のロマン胸はずむ

里の夏浴衣姿て手に団扇

梅雨終わり浴衣出番を待つ衣桁

浴衣着の首にほつれ毛なまめかし

愛情が欲しかったのと子が荒れる

荒れ狂う悪の化身の放射能

荒れる子にテトラポットの母がいる

スタイルで選んだ妻は今いずこ

前向きに生きるスタイル自分流

スタイルに一寸のぼせたのが不運

世渡りのスタイル変えぬ風見どり

付き添いも山場越えたか横になる

またヤマ場汗の引かない尾根を行く

もうヤマ場越えたと欲も無い白寿

芝 ユキ子

武田 浅美

水野 貞子

大野 直續

清家 厚美

渡辺 光男

栗木 一郎

吉井 興一

都 瞳

加藤 桂子

片山 辰巳

大野 モモエ

宇都宮 孝

金子すずむ

たつぷりとごはんをたべてうんどうだ

小四 菊地 花音

たつぷりと栄養とってがんばろう

高一 入江 佑樹

すいみんをたつぷりとして朝元氣

小六 宮川 直輝

好きなことたつぷりできて咲く笑顔

高二 榎 美鈴

たつぷりの元氣な笑顔届けたい

中一 榎 美琴

よくねむり身長のびたうれしいな

中一 山口はると

眠ったら楽しい夢が見れるんだ

中二 清原 賢斗

眠ってもまだまだ眠い夏の日

中二 斯波 姫子

こもりうた赤ちゃんねむる母のむね

中一 井関恵利子

陸上でつかれたあとはよくねむる

小四 清原 沙耶

秋になり私の心風がふく

高一 田鍋 唯

秋風に吹かれてなびくすすき達

中三 梶田 拓也

おかわりの回数ふえる秋がきた

中三 榎 晋平

こゆる秋落ちる紅葉に情募り

高二 植木 真弓

竹の子川柳会

食生活改善推進協議会

ふんわりミルクお好み焼き

材料(2枚分)

キャベツ ……………1/4個
 万能ねぎ ……………1束
 プロセスチーズ ……………40g
 かつお節 ……………5g
 スキムミルク ……………大さじ3
 卵 ……………2個
 小麦粉 ……………100g
 牛乳 ……………100cc
 サラダ油 ……………少々
 お好み焼きソース …大さじ2
 ※明太子ソース…お好み焼きソース大さじ1・マヨネーズ大さじ2・辛子明太子1/4腹

作り方

①キャベツ・ねぎは粗みじん切り、チーズは5mm角に切る。
 ②ポウルに卵を割り入れて、泡立つくらいよく混ぜておく。
 ③別のポウルにキャベツ、ねぎ、かつお節の半量を入れてよく混ぜる。次にスキムミルクと卵を入れよく混ぜる。小麦粉の半量、牛乳、残りの小麦粉、チーズの半量の順に加えながら混ぜる。
 ④熱したフライパンにサラダ油を薄く塗る。
 ⑤の半量を直径15cmくらいに広げ、残りのチーズをばらばらとのせ、中火で5分ほど焼く。裏返し2〜3分焼き、ソース、残りのかつお節をかける。※好みで明太子ソースを添える。

一枚分の栄養量

エネルギー:519Kcal たんぱく質:24.0g
 食塩相当量:1.8g カルシウム:411mg



私たちが作りました
 食生活改善推進協議会近永支部
 善家 加代子さん(左)
 渡辺 和子さん(中)
 松浦 操子さん(右)

乳製品でカルシウムアップ!
 子どもからお年寄りまで好まれると思います。



かどわき ぎんた
門脇 銀太くん 3歳 興野々

サッカー頑張ってます☆
7月にお兄ちゃんになり、妹の世話もできる優しい銀ちゃん！元気に大きくなってね！

happy
birthday

11月生まれの
元気っず



あがわ ここね
小川 心音ちゃん 3歳 小西野々
ダンスだーいすきここね♡上手だよ♪いつもニコニコ顔のこっこでいてね😊みんな、こっこだいすきです♡



たけうち
武内

なあや
直弥くん

1歳
近永

たくさんの愛情で大きくなったなおちんです😊
エヘッ♪

10月から子ども手当が変わりました。申請をお忘れなく

平成23年10月からの子ども手当を受け取るには、支給対象となるか審査しますので、これまで受け取っていた人も含め、対象の子どもを持つ全ての人の申請が必要です。※公務員は勤務先に申請

●対象 中学生以下(平成8年4月2日以降生まれ)の子どもを持つ保護者
(0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで)

●支給額(平成23年10月分～平成24年3月分)

- ・0歳～3歳未満 月額15,000円(一律)
- ・3歳～小学校修了前 月額10,000円(第3子以降は15,000円)
- ・中学生 月額10,000円(一律)

●支給月 10月分～1月分…平成24年2月 2月分～3月分…平成24年6月

●認定請求等 現在子ども手当を受け取っている人は、平成24年3月末までに申請をすれば、10月分からの手当を遡って受け取ることができます。ただし、転入により新たに受給資格が生じた人、10月以降に子どもが生まれた人は、転入した日または子どもが生まれた日から15日を経過するまでに必ず申請してください。※3月までに申請しても遡って受け取れません。

子ども手当は、認定請求した日の属する月の翌月分から支給事由の消滅した日の属する月分まで支給されます。

●持参品 請求者の保険証・通帳・印鑑

●問い合わせ 町民課 児童福祉係 内線2118

平成23年度 鬼北町工事入札結果

平成23年度9月の入札結果は次のとおりです。

入札結果一覧表

入札日	工事名	場所	工事概要	落札業者 落札額	主管課
6	公営住宅出目団地 排水管布設工事	出目	L-169m	三和設備㈱ 6,200,000	建設課
6	浄化槽設置工事 No. 23012	岩谷	浄化槽 1基	(名)松浦土建 700,000	環境保全課
6	浄化槽設置工事 No. 23013	近永	浄化槽 1基	(名)松浦土建 400,000	環境保全課
21	鬼北町防災センター 非常用電源整備工事	近永	非常用発電機 設置1式	高田電工(有) 5,100,000	総務課

国民年金保険料の 納め忘れはありませんか？

国民年金保険料は日本年金機構から送付される納付

問い合わせ

役場 企画財政課
管財係
内線2236

案内書等で、毎月の保険料を翌月の末日までに納めることになっていきます。保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金の額が少なくなったり、年金が受けられなくなったりすることがあります。また、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

そこで、便利で安心な口座振替のご利用をお勧めします。口座振替にしておくと、毎月納めに行く時間と手間がかからない他、口座振替の中には割引のあるお得な振替方法(早割・一年前納・半年前納)もあります。口座振替を希望される場合は、鬼北町役場、宇和島年金事務所、金融機関にてお申し込みください。※口座振替が開始されるまで、お申し込み後1〜2ヶ月程度かかります。口座振替が開始されるまでの間は、現金で納付することとなります。

問い合わせ

役場 町民課
保険年金係
内線2114

鬼北町グリーン・ツーリズム 参加者募集について

町では、本年度から都市住民等との交流を通して地域の活性化を図ることを目

的に、さまざまな「グリーン・ツーリズム」の取組みを実施します。その取組みの一環として、農家民宿・農家レストラン・観光農園の開業希望者や各種体験メニュー(こんにゃくづくり・郷土料理づくり等)の指導者を募集しています。

グリーン・ツーリズムに興味のある方は、ぜひ役場産業課までご連絡ください。視察研修やセミナー等を通して、開業に向けてのサポートや支援を積極的に行います。

※グリーン・ツーリズムとは、都市住民等が農山漁村に滞在し、自然や文化等の地域固有の資源を体験しながら、地域に住む人たちの交流により、心身のリフレッシュを図る取組みのことを言います。

問い合わせ

役場 産業課
農政振興係
内線2214

日赤社資ご協力のお礼

皆さんの温かいご協力により、7月末までに1,556,250円の社資が集まりました。

集まった社資は、7月末でいったんとりまとめ、日赤愛媛県支部へ送金して

ます。今年度の社資募集は今後を受け付けていますので、引き続きご支援をお願いいたします。

問い合わせ

役場 保健福祉課
社会福祉係
内線3112

きほく芸能まつり開催の案内

鬼北町文化協会芸能部門の発表会を次の日程で開催します。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。第7回きほく芸能まつり

日時

11月23日(水) 12時〜

場所

広見体育センター ※入場無料

問い合わせ

役場 生涯教育課
文化スポーツ係
内線4112

子ども医療費助成 請求忘れはありませんか

平成23年4月診療分から、小中学生の入院医療費を助成しています。請求期限は診療月から6ヶ月以内です。未就学児(0歳〜6歳)が

県外受診し、医療費を自己負担した場合も、6ヶ月以内に払い戻し請求をしてください。

問い合わせ

役場 保健福祉課

社会福祉係
内線3112

11月は 児童虐待防止推進月間です

児童虐待の防止や子どもの見守り・子育て支援などに地域全体で取り組みましょう。

▼もしかしたら、虐待では
▼そんなはずはない▼通報しても、もし間違いだったらどうしよう！
このような疑いがあったり、間違いの心配があったりしても、虐待を防止するにはまず連絡をしてください。

問い合わせおよび連絡先

役場 町民課
児童福祉係
内線2117
愛媛県南予児童相談所
☎0895221245

検察審査会 DVD貸し出しの案内

検察審査会は、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、検察官が行った不起訴処分などの可否を審査する制度です。

現在、検察審査会では、この制度をドラマ形式で紹介したDVDの貸し出しを行っておりますので、希望される人は次のところにお問

い合わせください。

問い合わせ
松山地方裁判所宇和島支部内
宇和島検察審査会事務局
☎0895-22-1133

**陸上自衛隊
高等工科学校生徒募集**

受験資格

中卒(見込含)

17歳未満の男子

受付期間

平成23年11月1日(火)～
平成24年1月6日(金)

第1次試験

平成24年1月14日(土)
宇和島市役所

試験科目

国語・社会・数学・理科・
英語(択一式)

作文(5百文字程度)

その他

右記の他、推薦採用試験
も実施されます。

問い合わせ

自衛隊宇和島地域事務所
☎0895-23-5431

**歯と口の健康づくり講座
実施の案内**

テーマ

歯と口の健康づくり講座
ご存知ですか?歯周病と

糖尿病 その密接な関係

内容

歯科医師、糖尿病内科医

師の講演、歯科衛生士による
歯周病チェック・歯みが
き指導、パネル展示 など

日時

11月16日(水) 13時半～

場所

南予地方局宇和島庁舎7階

対象 一般住民

定員 150名程度

料金 無料

申込期限 11月9日(水)

申し込み先および問い合わせ

宇和島保健所 健康増進課

健康づくり推進係
☎0895-22-15211

年末調整説明会開催の案内

次の日程で、年末調整説
明会を開催します。関係事
業所の出席をお願いします。

日時

11月17日(木) 14時～

場所

鬼北町近永公民館2階講堂

問い合わせ

宇和島税務署
☎0895-22-4511

**女性に対する暴力をなくす運動
11月12日～25日**

女性に対する暴力のひと
つに「配偶者からの暴力」
があります。

配偶者からの暴力は、犯
罪となる行為を含む重大な
人権侵害です。一人で悩ま

ないで、早めに相談してく
ださい。秘密は厳守します。

また身近に配偶者からの
暴力に悩んでいる人がいる
場合には、相談機関の連絡
先を教えてください。

※相談無料・匿名相談可
※相談機関および問い合わせ

愛媛県婦人相談所
☎089-927-3490

愛媛県男女共同参画センタ
☎089-926-1644

愛媛県警察本部
☎0120-31-9110

役場 保健福祉課
社会福祉係
内線3111

**東日本大震災義援金
受け付け終了のお知らせ**

東北地方太平洋沖地震発
生に伴い、役場関係施設、
社会福祉協議会等に設置し
ていた義援金箱については、
受け付けを終了しました。
集まった義援金は、1,7
67,249円でした。ご
協力ありがとうございました。
なお、日本赤十字社お
よび中央共同募金会への振
り込みは各金融機関で受け
付けられています。

問い合わせ

役場 保健福祉課
社会福祉係
内線3111

ご寄付お礼

◎乳児院へ

高木美容室

◎愛児園へ

鬼北理容組合
松本 包美さん(成藤)
米川 幸秀さん(近永)
高木美容室

◎広楽荘へ

清水 忠さん(中野川)

◎勝山荘へ

田中 好子さん(宇和島市)
入田 英一さん(上大野)
城平 正文さん(上鍵山)
谷 昭博さん(父野川)
日吉地区民生児童委員会

◎ひろみ奈良の里へ

ホテルクレメント宇和島
日多 伸子さん(宇和島市)
高田 洋史さん(出目)
ゆりの会
都能 博子さん(小倉)
愛媛河合(株)

◎鬼北町社会福祉協議会へ

善家 無事生さん(沢松)
林 スズ子さん(下鍵山)
都能 博子さん(小倉)
毛利 勝洋さん(国遠)
奥藤 勝子さん(父野川中)
高村 幸子さん(清水)
中平 公明さん(下鍵山)
芝 ちとせさん(出目)
今泉 敦男さん(生田)
兵頭 一誠さん(西野々)
高瀬 良一さん(東京都)

◎広報活動資金へ

渡邊 滋夫さん

平成23年度鬼北町発注予定工事一覧表

平成23年10月1日現在

工 事 名	工事場所	工事種別	入札および 契約の方法	入札(随意契約 締結)予定時期	主管課
	工事期間	工事概要			
町道久保清詰線三島橋橋梁整備工事	小松 約6ヶ月	一般土木工事 取付道路L=60m	指名競争入札	第3四半期	建設課
町道下鍵山線道路改良工事	上鍵山 約4ヶ月	一般土木工事 L=100m	指名競争入札	第3四半期	建設課
町道宮口1号線道路改良工事	小倉 約4ヶ月	一般土木工事 L=100m	指名競争入札	第3四半期	建設課
国遠地区がけ崩れ防災対策工事	国遠 約4ヶ月	砂防工事 L=29m	指名競争入札	第3四半期	建設課
川上1-13地区がけ崩れ防災対策工事	川上 約4ヶ月	砂防工事 L=18m	指名競争入札	第3四半期	建設課
興野々11-3地区がけ崩れ防災対策工事	興野々 約4ヶ月	砂防工事 L=12m	指名競争入札	第3四半期	建設課
国遠団地フェンス修繕事業	国遠 約1ヶ月	建築工事 L=230m	指名競争入札	第3四半期	建設課
公営住宅出目団地新築工事	出目 約4ヶ月	建築工事 木造平屋建1棟2戸 建築面積115.39㎡	指名競争入札	第3四半期	建設課
23災国補第55号 又作谷川 河川災害復旧工事	父野川中 約3ヶ月	河川工事 L=62m	指名競争入札	第3四半期	建設課
23災国補第56号 西犬飼川 河川災害復旧工事	父野川下 約3ヶ月	河川工事 L=33m	指名競争入札	第3四半期	建設課
23災国補第60号 スノス川 河川災害復旧工事	川上 約3ヶ月	河川工事 L=36m	指名競争入札	第3四半期	建設課
23災国補第61号 葛川 河川災害復旧工事	川上 約3ヶ月	河川工事 L=17m	指名競争入札	第3四半期	建設課
23災国補第62号 葛川 河川災害復旧工事	川上 約3ヶ月	河川工事 L=10m	指名競争入札	第3四半期	建設課
23災国補第65号 上谷川 河川災害復旧工事	小倉 約3ヶ月	河川工事 L=63m	指名競争入札	第3四半期	建設課
林道寺谷線開設工事	興野々 約5ヶ月	林道開設 W=3.0m、L=400m	指名競争入札	第3四半期	産業課
林道久保川線開設工事	大宿 約5ヶ月	林道開設 W=3.0m、L=300m	指名競争入札	第3四半期	産業課
県単独治山(北川地区)工事	北川 約2ヶ月	治山工事 山留擁壁 L=7m H=4.5m	指名競争入札	第3四半期	産業課
成川休養センターロッジ塗替塗装工事	成川 約3ヶ月	塗装工事 ロッジ10棟 屋根・壁塗替	指名競争入札	第3四半期	産業課
近永配水管布設替工事	近永 約2ヶ月	水道工事 L=270m	指名競争入札	第3四半期	水道課
鬼北町子育て支援センター創設工事	東仲 約3ヶ月	建築工事 改装 131.59㎡ 倉庫 14.90㎡	指名競争入札	第3四半期	町民課
携帯電話等エリア整備事業工事(基盤部)	日吉地区 約3ヶ月	土木工事 携帯電話鉄塔基盤部整備 2本×5箇所	指名競争入札	第3四半期	企画財政課
携帯電話等エリア整備事業工事(無線部)	日吉地区 約3ヶ月	電気通信工事 携帯電話鉄塔無線部整備 2本×5箇所	指名競争入札	第3四半期	企画財政課
日吉テレビ中継局解体撤去工事	下鍵山 約3ヶ月	電気通信工事 日吉テレビ中継局 解体撤去1式	指名競争入札	第3四半期	企画財政課
鬼北地域情報通信基盤整備事業工事(第2回)	町内 約2ヶ月	電気通信工事 IP告知放送端末整備80箇所	指名競争入札	第3四半期	企画財政課

(注1) 公表工事は、予定価格が250万円を超えると見込まれるものが対象である。

(注2) 掲載内容は、公表時点の見通しであり、工事内容・入札時期の変更、工事の中止等、実際に発注する工事がこの掲載と異なる場合、またはここに掲載されていない工事が発注される場合がある。

今月の行事予定 11月1日(火)~11月30日(水)

1	火	
2	水	葵
3	木	休 加藤整形外科 ☎22-7111 休 和霊町松浦内科 ☎23-1510 休 こおり小児科 ☎24-5633 休 富山医院 ☎45-0360 文化の日
4	金	近永・泉
5	土	
6	日	健康診査・がん検診・結核検診等/広見体育センター/7:30~11:00 休 小川クリニック ☎23-3599 休 松澤循環器科内科 ☎25-5858 休 こばやし小児科 ☎23-1150 休 鬼北町国保日吉診療所 ☎44-2250
7	月	
8	火	
9	水	肺がんCT検診/広見保健センター/9:00~15:00 葵
10	木	犬 日吉
11	金	好藤・愛治・三島
12	土	吉泉
13	日	■粗大ごみ回収/役場本庁前/8時30分~12時 休 上甲外科麻酔科 ☎25-5811 休 笹岡内科 ☎24-3886 休 やくしじこどもクリニック ☎24-1386 休 城戸医院 ☎45-1234
14	月	
15	火	
16	水	親子教室▶手遊び・クリスマスに向けて ■10:00~11:30 ■広見保健センター 葵
17	木	超音波検診(腹部エコー)/泉公民館/9:00~11:00 犬
18	金	人 広見 10時~ 日吉 10時~ 近永・泉
19	土	第8回鬼北町社会福祉会 ■13:20~ ■場所:広見体育センター 愛ラブ広見川環境フォーラム2011 ■14:00~ ■場所:広見体育センター
20	日	休 植木整形外科医院 ☎22-0022 休 宇都宮内科胃腸科 ☎25-7228 休 山下小児科 ☎23-0055 休 永井内科医院 ☎32-6688
21	月	
22	火	肺がんCT検診/日吉保健センター/9:00~15:00 乳がんマンモグラフィー検診/好藤公民館/9:00~15:00
23	水	休 福島胃腸科外科 ☎24-5588 休 吉田内科泌尿器科医院 ☎25-1330 休 こおり小児科 ☎24-5633 休 藤原医院 ☎45-3370 勤労感謝の日
24	木	乳がんマンモグラフィー検診/愛治公民館/9:00~15:00 犬 日吉
25	金	肺がんCT検診/三島公民館/9:30~11:00 肺がんCT検診/愛治公民館/13:30~15:00 乳がんマンモグラフィー検診/泉公民館/9:00~15:00 近永・愛治・三島
26	土	吉三島・日吉
27	日	休 藤田整形外科医院 ☎22-5635 休 渡辺ハートクリニック ☎25-1717 休 こばやし小児科 ☎23-1150 休 大野内科医院 ☎45-0141
28	月	
29	火	超音波検診(腹部エコー)/日吉保健センター/8:30~11:00 乳がんマンモグラフィー検診/三島公民館/9:30~15:30
30	水	超音波検診(腹部エコー)/日吉保健センター/8:30~11:00 乳がんマンモグラフィー検診/三島公民館/9:30~15:30 国民健康保険税5期、介護保険料5期、後期高齢者保険料5期納付期限日 葵

休…休日当番医 人…人権・心配ごと・行政相談 吉…古紙回収日
近永…ペットボトル回収日 犬…犬・ねこ引取日 葵…アンディの英会話教室

女性の人権ホットライン
強化週間のお知らせ

日時
11月14日(月)~20日(日)
8時半~19時
※19日・20日は10時~17時
相談内容
女性の人権問題に関するあらゆる相談(夫やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシユアル・ハラメント、性犯罪等の女性)

に対する暴力、ストーカ行爲、女性差別、離婚などの家庭内問題等)
※予約不要・無料・秘密厳守
電話番号
0570-070-810
※IP電話からは接続不可
相談者
人権擁護委員および法務局職員
問い合わせ
松山地方法務局
089-932-0888

街角ギャラリー
「なんでも館」
展示予定

10月25日(火)~11月13日(日)
第7回刺し子展
東日本災害地応援チャリティー展
ゆきえ刺し子座一同

11月15日(火)~12月4日(日)
切り絵・ちぎり絵・牛鬼展
茂浦口 政雄
(鬼北町興野々)

問鬼北町商工会 ☎0895-45-0813

開館時間: 10時~17時
場所: 近永南町バス停前
入館料: 無料 休館日: 月曜日

人口と 9/30現在
世帯数 ()内は前月比

人口	11,710人	(+6)
男性	5,487人	(+2)
女性	6,223人	(+4)
世帯数	5,155世帯	(+1)

笑いは元気の源

清水

横田 浩さん 美和さん

宗一郎さん 亜希子さん
亜美さん

清水に暮らす横田さんファミリー。常に笑いの絶えない明るい家族です。

美容室を営む浩さんは、以前は近永に店を構えていましたが「亡くなった母のお客さんも愛治にはたくさんいる。そのお客さんも自分のお客さん」と、一念発起して、5年前から地元清水のお母さんが営んでいた店で再出発をしました。

そんな父の仕事ぶりを小さいころから見てきた長男の宗一郎さんは、現在県内の美容専門学校で美容師になるための修業中。「もっと技術を磨き、父に成長ぶりを見せたい」と意気込みも十分。

美和さんは3人の子ども達について「宗一郎には手を焼いたけど、今は夢に向かって頑張っているので応援したい。亜希子は高校の生徒会でも頑張っている。亜美はテニスで県大会出場という夢をつかんでほしい」と温かい眼差しで子どもたちを見つめていました。

ゆくゆくは横田家を担っていくであろう宗一郎さんの目標は「父のような美容師」。その目標を聞いた浩さんは「そのハードルは高いぞ」と一言。

その言葉に家族全員が笑い、終始明るい横田さんご家族でした。

次回は、浩さんのお客さんである橋本政志さんご家族です。

編集後記

▼地域行事のレクバレーボール大会に参加しました。次の日、首が回らないほどの肩の痛みに襲われました。まだそんな年ではないとの自負がありました。運動不足がたたったのでしょうか。一日中、肩の痛みに苦しみました。日頃から適度な運動は必要だと痛感しました。

▼表紙の写真を撮影しに訪れた新人戦の会場。自分も野球部だったことや、母校の後輩たちの懸命な姿に、自然とシャッターを押す指に力が入りました。

▼新人戦の取材中、試合に敗れ涙を流す選手がいました。それを励まし慰めるチームメイト。その姿に心を打たれました。また、会場内では本町の生徒はもちろん、他市町の生徒も「こんにちは」と大きな声であいさつをしてくれました。そのような中学生のはつらつとした姿に元気をもらいました。(末)

ほくほく鬼北
家族の絆